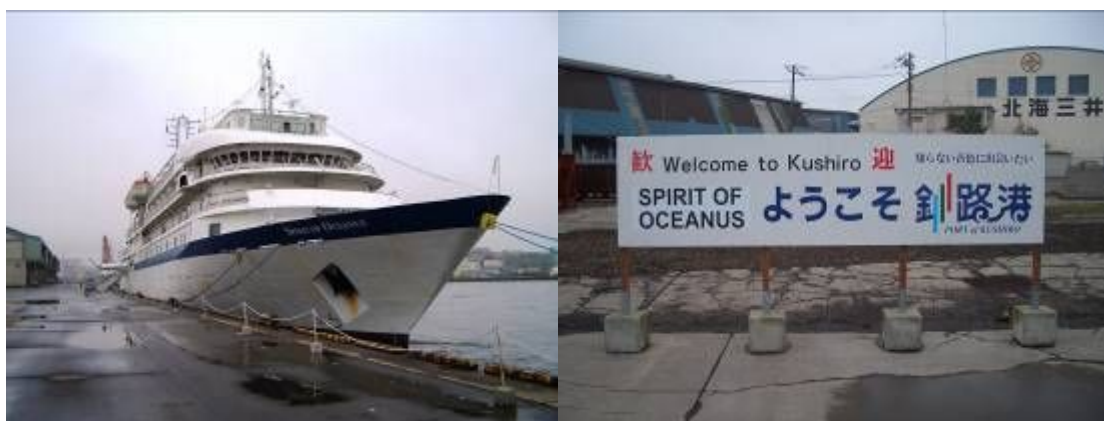


「スピリット オブ オセアヌス」(平成 21 年 9 月 24 日 (木) 寄港)

～ほとんどの乗船客は釧路近郊のオプションツアーへ～



「スピリット オブ オセアヌス」(4, 200ト)

9月24日(木)AM7時30分、「スピリット オブ オセアヌス」が釧路港に寄港した。

アラスカからカムチャッカ半島を経て南下するクルーズの日本での第一港が釧路港であったため船上でのC I Qの手続きの後、ほとんどの乗船客(乗船客113名の内、105名)がAM10時前にはバス3台に分乗し、釧路近郊のオプションツアー(釧路湿原、鶴公園、博物館、MOOなど見学)に出発した。



PM6時、「スピリット オブ オセアヌス」の出航に際して、子供連れの市民や港湾関係者など100人を超える「見送り隊」がペンライトを振って出航を見送ったところ、多くの乗船客がデッキに顔を見せ、乗船客や本船のアナウンスから「さようなら」「釧路の皆さん、ありがとう」などの声が上がった。

